学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
〒171-8588東京都豊島区
目白１丁目５番１号
電話 03（3986）0221内線2607
http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~press/
press@gakushuin.ac.jp

発行・編集人　長谷川さよ
年間500円

ねずみ対策終わる

部会室に金網

昨年から黎明会館内で多発していたねずみ被害に対しての具体的な対策がとられ、7月中に終了した。ねずみは廊下側の扉の空気口から部会室へ侵入していることがわかり、空気口に金網を設置する工事が行われた。今回の金網設置により、ねずみ駆除対策は一応の終わりを迎えた。しかし、黎明会館運営委員会としては、今後も被害報告が寄せられれば随時対応していく構えだ。

ねずみの被害が出始めたのは昨年の6月頃からである。最初は黎明会館1階にある運動部から黎明会館運営委員会（以下、黎運委）に被害報告があった。その後、秋に行われた大学祭で一気に被害が拡大したらしく、5階を除く各階から被害報告が続出した。食べ物を扱う参加団体による食材管理の不徹底や、生ごみを放置したりするなど、ねずみが住みやすい環境を与えたのが主な原因と見られる。ちなみに黎明会館に隣接する富士見会館からの被害報告は現在のところ入っていない。

事態を重くみた黎運委は被害状況を把握するため、今年の5月中旬から下旬にかけ入館団体に対しアンケートを実施した。その結果を学生部に報告したところ、学内の建物を管理する施設部がねずみ駆除業者に対策を依頼。5月28日に館内点検が行われた。その結果、ねずみが廊下側の扉の空気口から部会室へ侵入していることが判明。これを受け大学側は各部会室の空気口に金網を設置することを決定した。

また設置工事にさきがけて、黎運委は被害対策についてまとめた資料を6月21日付で入館団体へ配布した。そこで設置工事のお知らせとねずみ被害を拡大させないための注意事項を掲載。そして金網の設置工事は7月中に無事完了し、これで一連のねずみ駆除対策は終了した。

しかし、これから再び大学祭の季節を迎える。黎運委ねずみ被害担当の小川晃弘さん（政3）は「これからの時期、大学祭などで部会室が汚くなると思います。特に食材の管理には十分気を付けてほしい」と注意を呼びかけている。また「金網を設置した後も定期的な部会室の掃除、窓・扉の戸締り、および食べ物の管理を徹底してほしい。入館団体の皆さんのご協力を引き続きお願いしたい」とも話す。

今後の動きとして黎運委は、9月下旬から10月上旬にかけて、すべての入館団体にアンケートを行う予定。その後の被害状況を確認し、結果次第では再び対策を練る考えだ。

ねずみの被害を食い止める3ヶ条

1. 扉を閉める
部会室から出るときは、部会室の扉は必ず閉める。
人がいる場合でもできるだけ閉めておく。
（人がいる場合でも、すきを見計らい入ってくるため）

2. 網戸を閉める
窓を開ける場合は、必ず網戸を閉めるようにする。

3. ゴミは捨てる
飲食類のカス・袋などは放置せずに捨てること。
物は、極力室内に放置せず、扉つきのロッカーなどに片付ける。

新たなる出発

政治学研究科

来年度から、本学の政治学研究科・博士前期課程が実務系大学院に移行する。21世紀型政策エキスパートの育成を掲げ、即戦力を持って実社会に出てもらおうというのが狙いだ。

新カリキュラムで、日本政治・政策研究コース、国際関係・地域研究コース、社会・公共領域研究コースの3つを設け、院生は所属コースの専門科目を中心に実践的知識を修得する。

選抜方法も変わる。一般入試は、出願時に研究の関心などのエッセイを提出。そして、一次試験で英語、専門科目、総合的判断力と分析力を問う総合問題の3科目の筆記試験を受け、合格者は二次試験で面接を行う。他に、学内推薦制度もある。また、2007年度から、政治学科特別選抜コースで3年次卒業が認められた場合、無試験での進学が可能になる。

来年度から学位（修士）の取得には、2つの方法が選べるようになる。修士論文を書くか、4学期中の3学期、「研究指導」の科目で「タームペーパー」をまとめ、「特定課題研究」として提出するかである。博士後期課程進学希望者は、各学期で「研究指導」を履修し、従来通り修士論文を提出しなければならない。

院生にとって魅力的なのは、政策・実務科目のひとつであるインターンシップだ。企業や民間のシンクタンク、国会議員事務所、マスコミなどを開拓中である。政治学研究科委員長、桂木隆夫教授は、「インターンシップと各コース研究会を結びつけて、密度の濃い研究を考えている。先方にも研究会に来てもらい、議論、交流を通じて、院生に分析力、総合的判断力だけでなく、社交性も身に付けてもらいたい」と語る。変貌する大学院に注目だ。

ヒトの謎に迫る生物学

7月28日、30日、8月2日の3日間にわたり一般公開セミナーが本学で開かれた。これは、本学自然科学系大学院の集中講義の一部が一般向けに公開されたものだ。講師は生物学の最前線で活躍中の長谷川真理子氏、榊佳之氏、井原康夫氏の3人。「ヒトの生物学」に関する講義に聴講者たちは熱心に耳を傾けていた。（楓）

今年も盛況

オープンキャンパス

7月24日、8月28日、本学にてオープンキャンパスが開催された。対象者は高校1、2年生と受験生、その父母であり、参加者は昨年度より増えたようだ。

西5号館1階学生ホールでは、在学生と各学科教員による個別相談会、職員による奨学金や就職、留学の個別相談が行われた。直接関係者から説明を受けられるので、毎年多くの参加者が訪れる。資料コーナーにも大学案内を始めとした資料を求めて人が集まり、ホール内は賑わっていた。

西2号館では、全体説明会が行われた。さらに、今年度からの新たな試みとして、学部学科説明会に体験授業「ミニ講義」が加わった。法学部、経済学部、文学部それぞれの学科の「ミニ講義」は45分間という短い講義だったが、参加者は真剣だ。理学部は、90分間にわたり、「ミニ講義」と学科説明会を含む理学部見学会を行った。職員、学生によるキャンパスツアーにも多数の参加者が集まり盛況だった。これにより、本学への関心が高いことがわかる。参加者は、これらの催しで講義の雰囲気や施設を肌で感じることができただろう。

次回のオープンキャンパスでは一般入試願書を無料配布予定とのこと。本年度最後となる第3回は10月23日に行われる予定だ。

本学オープンキャンパスへ向かう人々

考える人と愛する人と燃える人とふれあいがやってこの夜とつくる
居酒屋
海賊
営業時間
17：00～24：00
TEL
03－3954－4229
目白駅　みずほBK　三井住友BK　海賊

素朴な疑問

エアコンは快適？

真夏の暑さから逃れて冷房の効いた部屋に入るときは至福の瞬間だ。そう思ったことがあるのは一度ではないはずだ。きっと多くの人がそう感じるから、世の中のいたるところで冷房を効かせているに違いない。でも、しばらくすると寒くなってくることはないだろうか。90分間の授業を受けていたらすっかり身体が冷えていた、なんていうことは。

快適な温度とはまったく分からないもので、真夏に長袖を着ているなんて人たちもいる。背広を着る人たちは仕事のためだとしても、服装が自由な人たちが長袖を着ているのはなぜだろう。この暑い季節に好き好んで長袖を着ているなどとは考えにくい。もっともな理由のひとつとして考えられるのは、冷房の効きすぎだろう。

本学では、授業で使用する教室において、冷暖房の運転をしている。室温設定は、冷房が26度で、ちなみに暖房が22度とのことである。もちろん快適な温度として室温設定をしているはずだ。しかし夏の教室内で長袖を着ている人を多く見かけるのは事実だ。背広の人ではなく、私服の人たちが。何とかならないものなのだろうか。（羊）

明窓浄机

夏休み中に、大学生のためのフランス語研修というものに参加した。2週間、朝の10時から夕方6時半頃まで、一日中みっちりフランス語を学ぶプログラムだ。この暑い中、勉強なんて強制されなければできない。勉強のきっかけになれば、と考えて参加を決めた。しかしそこで、私は自分の勉学に対する考えの甘さを実感した▼参加している人の中には、ほとんど独学でフランス語を勉強している人もいた。ある日、フランス人の先生に質問されて「oui（はい）」だけで返してしまった私に対し、その人は「今のは食いつく所じゃないの」と言った。研修期間の半分を過ぎて、私には知的好奇心といったハングリー精神が欠けていたのだと知った▼とある語学学校の宣伝文句に、分からないのに返事をしていませんか、という内容のものがある。私の場合、首を縦に大きく振ってしまう。誰も質問しない場面で「分かりません」と言うのはとても勇気のいることだ。けれど本来ならば、恥ずかしいと思う気持ちよりも、知りたいと思う気持ちが上回っていなければならないはずだ▼今回の参加で私は目が覚めた。知的欲求を満たす前に、まず知的欲求を持つべきなのだ。知りたいという気持ちがなければ、いくら勉強したところでなんの向上も望めない。知的欲求を持つために、まず疑問に思うことから始めよう。そう思った夏だった。（磨）

学習院 研究最前線

学問研究の「いま」

今回は、哲学科の杉山直樹助教授です。フランスの哲学者ベルクソンと、彼が生きた19世紀のフランス哲学を研究されている先生。哲学との出会いやその研究内容を中心にお話を伺いました。

（取材・構成　原俊太郎）

◇　◇　◇

『近代フランス思想と私たち』

文学部哲学科　杉山直樹助教授

カオスの時代を紐解く

哲学との出会い

「実は高校時代、理系だったんですよ。その頃読んだ哲学書の内容がよくわからなくて、でも、おもしろかった。今まで考えなかったことに惹かれて、とりあえず大学4年間だけ哲学をやってみよう、と思ったんです」

4年間で哲学をやめるつもりだったが、その場その場で触れる本などのおもしろさを追い続け、現在に至ってしまったという先生。気になった問題を追い、もう少し行ったら何かあるのではないか、という物事を探求する姿勢は今も変わらない。

哲学者ベルクソン

「ベルクソンは『動き』の哲学者なんです。物事は枠組みをまとって存在しているが、枠に入る前に『動き』が存在する、と主張した。私たちは枠組みなしには生きられない。たとえば、物事を伝えるとき、それは言葉という枠に入っている。だけどベルクソンによれば、枠以前に何かがある。枠組みというのは言葉だけでなく、制度全般のことも言えるよね。彼は制度ができるまでの『動き』についても考えようとした。私たちが常に変化しながら生きていることを前提に、枠ができる前について考えていたんです」

19世紀後半から20世紀前半という時代を生きたベルクソン。彼はノーベル文学賞も受賞し、その後の哲学にも大きな影響を与えた。

「20世紀のフランス哲学はベルクソンがベースです。そして彼の哲学をどう引き継ぐのか、ということで発展していったと考えています。そのまま引き継ぐにしても、否定するにしても、話題にならざるをえない存在感があったのがベルクソンだと思いますね」

19世紀のフランス哲学

もうひとつの研究テーマである19世紀のフランス哲学。ベルクソンを育てた土壌とはどんな時代だったのか。

「19世紀のフランス哲学というのは本国フランスでさえ、あまり研究が進んでいない分野なんです。たとえば17世紀の哲学者デカルトは、近代を問い直すという問題設定で研究できる。また20世紀の哲学は、現在の諸問題に直結するので、その研究対象となる」

しかし一方で、19世紀の哲学というのは、これといった学派もなく、混沌としていて、過渡期だったという。

「この時代は産業化や都市化が進み、新しい価値観が生まれていった激動の時代なんです。日本だと明治や大正時代。この頃の日本では国や文化にとって大きな変化が起こり、新しい考え方ができたと思うんですよ。現在に通ずる考え方の枠組みが、知らない間にできていたというのがこの時代でした。フランスの19世紀もそんな時代なんです。カオス（混沌）の時代だったけれど、それを抜けてみると政治的にも思想的にも枠組みが造り上げられていた。ベルクソンはいわばそのカオスの出口にいた人。彼を通して現代思想に進むこともできるし、昔にさかのぼってカオスを紐解こうとすることもできる、便利なトンネルなんです」

近くも遠くもない微妙な距離にある19世紀。その定義の難しい時代に惹かれる、と先生は言う。

研究の向かう先

「ひとつは、19世紀のフランス哲学を渡り歩いた後に、ベルクソンをもう一度論じること。ベルクソン自身だけでなく、その背景を含めて再読するという方法ですね。もうひとつは、日本の近代思想にとって西洋思想はどのような存在だったのかを探ること。日本が近代化したときに学んだ西洋というのは19世紀の西洋です。当時の西洋思想が日本に与えた影響を知りたい。それが僕らにとっての哲学がどういうものなのか、自分のルーツを確かめていくことにもなるから」

最近は、どうしたら物事をより大事に見られるようになるかをよく考えている、という先生。その境地への探究は続く。

PROFILE

杉山直樹（すぎやま・なおき）
大阪大学文学部、同大学院文学研究科卒。徳島大学などを経て、２００３年から現職。専門はベルクソン哲学を中心としたフランス思想。

ベルクソンに関する本と雑誌

情報特急便

学習院大学人文科学研究所講演会
『ルーマニアの歴史と現状』
講師：森田智氏（ルーマニア国立バベシュ・ボヨイ大学文学部／東洋言語プログラム　日本語・日本文化講師）
日時：10月15日（金）　15時～17時
場所：北2号館6階　621号室
参加費：無料（予約不要）

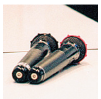
学習院大学ドイツ文学会
秋季学会　留学報告会
日時：10月16日（土）　13時30分～
場所：西2号館　501号室

CONCERTO LIBERALE
ヨーロッパ世界～音楽を伝えるもの～
出演：鈴木美登里（ソプラノ）
芝崎久美子（チェンバロ）
竹内太郎（キタローネ、バロック・ギター）
解説　今谷和徳（慶應義塾大学講師）
司会　網野公一（玉川大学助教授）
日時：10月8日（金）
17時30分開場、18時開演
（19時30分終演予定）
場所：学習院百周年記念会館大ホール
入場料：無料（予約不要）

次号（第192号）は、11月中旬発行です。
学習院大学新聞社

紙面紹介

3　カラオケどうですか



大学生にもなれば歌が下手でも得意でも、カラオケに行く機会は多いはず。そんなカラオケを総力をあげて特集しました。

2　Eメールで国際交流

4　スカッシュ、ベスト8逃す

南仏からの便り

マントンのレモン祭

イタリアとの境にある南仏の街。春のお祭にレモンとオレンジを使ったオブジェを作る。鮮やかなオレンジ色が春の日差しに映える。（果）

芳林堂書店
BOOKS HORINDO
コミックプラザ店　03-3984-0018
高田馬場店　03-3208-0241
所沢店　042-925-5505
所沢駅ビル店　042-925-5355
大井町店　03-3474-4946
祐天寺店　03-3792-2561
自由が丘店　03-5726-1560
関内店　045-681-0065
津田沼店　047-478-3737
西川口店　048-254-1131

学習院には未来のあなたをサポートする
生涯学習センターキャリアスクールがあります！

◎資格・検定、語学、スキルアップ対策はおまかせ
民間の資格やビジネス、語学学校等と提携して、資格・検定対策講座や実用講座を外部に比較し割安な受講料で実施。秋から本格化する就職活動に向けて役立つ、「話し方」「自己分析プログラム」等の開設も予定しています。賢く利用して自身の付加価値を高めましょう。
◎利用しよう！「在学生受講料給付制度」
本院在学生はプログラム全課程中80％以上出席し申請すると、総費用からテキスト代を除く受講料の25％が給付されます。右対象講座（★印の講座）をうまく利用して格安費用で資格をゲットしよう！
◎募集要項を手に入れよう
募集要項は、大学西5号館学生ホール東西の入口及び輔仁会館入口のスタンド、北1号館大学就職部カウンター、生涯学習センター（西11号館）にあります。

秋期開設講座一例
★秘書検定準1級・2級講座
★宅建主任者試験対策講座（演習編）
★行政書士試験対策講座（演習編）
★初級システムアドミニストレータ講座
★貿易実務検定講座
★医療事務講座
☆福祉住環境コーディネーター3級講座
☆日商簿記検定3級対策講座
☆大学生のためのキャリアアップ英会話 Level2～3
☆大学生のためのTOEIC Test
☆TOEIC Test総合対策講座
☆英語発音クリニック
☆留学準備+TOEFL点数UP対策講座
☆TOEFL・TOEIC受験準備 英語基礎力養成講座
☆衣食住を楽しむ色彩講座
☆トラベルライター入門講座
☆アナウンサーから学ぶ話し方教室
☆大学生のための自己分析とキャリア・プラン etc.

HPに今秋開設の全ての講座情報が掲載中！
ホームページにクリック！

春期講座合格率速報！（*は全国平均）
色彩検定3級夏期（6/20実施）85.7％（*62.1％）
福祉住環境コーディネーター3級（7/4実施）71.4％（*46.4％）
貿易実務検定講座（7/18実施）100％（*73％）

現在、受講申込み受付中！
学校法人学習院　生涯学習センター　キャリアスクール
〒171-0031　豊島区目白1-3-19（目白キャンパス西11号館）
Tel:03-5992-1040　Fax:03-5992-1124　HP:http://www.gakushuin.ac.jp/open/

主催／学習院生涯学習センター　提携／ELSランゲージセンター

留学準備＋TOEFL点数UP対策講座　中・上級
対象●海外の大学の正規留学や編入を目指す方
TOEFL400点台で500点以上を目指す方など
日程●10月7日～12月14日
毎週 火・木曜日／16:45～18:15

TOEFL・TOEIC受験準備 英語基礎力養成講座　初級
対象●TOEFL、TOEIC受験のための準備を始めたい方
英検2級程度、TOEFL400点未満、TOEIC450点未満の方など
日程●10月4日～12月13日
毎週 月・水曜日／16:45～18:15

無料ガイダンス（予約制）　9月27日（月）・9月28日（火）　17:00～18:00

ご予約・お問い合わせ講座お申し込みは・・・　学習院生涯学習センター　☎03-5992-1040　E-mail　shogaigakushu@gakushuin.ac.jp

ELSランゲージセンターは、全米最大の大学留学ネットワークを持つアメリカ生まれの英語学校です。1961年に開設して以来、世界140ケ国200万人の人々に英語教育と留学サポートを行っています。
詳しくはホームページを御覧下さい。
www.els-japan.co.jp

記者の眼

英語を「学ぶ」前に

現在、全国の多くの小学校で、「総合的な学習の時間」を利用しての英語学習が導入されている。文部科学省の２００２年度の調査によると、小学６年生に限ればその割合は全体の約56％にものぼる。

英語が使いこなせることは、国際社会を生きる上での前提条件である。国民の英語力を上げることは国としても課題のひとつであろう。そのために英語を、小さな子供のうちから親しませることは一見、必然と思われるかもしれない。

２００２年から２００３年にかけて、ある大手英会話教室の行った調査では、小５と小６の児童の50．３％が学校以外で英語を勉強したことがあると答えた。学校教育とは別の、民間レベルでの小学生の英語学習も盛んに行われているのである。小学生に英語を教えることは、社会的に認知されている行為であることは間違いない。

だが、本当に小学校で英語学習を行うことは適当だろうか。小学校で英語学習を行う目的とは、頭の柔らかいうちに感覚的に英語を覚えさせてしまおうということだと思われる。しかし、文部科学省の調査によると、英語学習を導入した小学校でも、週に1回以上それを行っているのはたった1割強である。とても、感覚的に英語を覚えることが可能な頻度とは思えない。

それならば、やはり「語学」という形で理知的に英語を「学ぶ」しかないのではないだろうか。異なる文字、単語、そして文法構造を持っている他の言語を「学ぶ」となると、それは容易なことではない。自らの周りに溢れている言語という体系について、確かな認識がなくては不可能なことだろう。つまり、母語が身に付いていなければ始まらないということである。

そもそも学校教育とは、何かの技術を身に付けさせるためだけにあるものではない。もちろん実用的な英語力を養成することが、英語教育の最大の目的であることは言うまでもない。だが、母語と全く異なる言語を学ぶことで、言語の面白さに気付いたり、言語間の違いの背景にあるものを理解することによって、国際感覚を身に付けたりするのも重要なのではないか。それは、充分な日本語能力――国語力が備わっていなければ、難しいことだろう。

このような理由で、小学生の英語学習は適当ではないと言わざるを得ない。小学生にまず必要な学習は、国語ではないだろうか。

（政治学科1年　植木太）

価値観の偏りを認識する

誰でも人生を歩む過程で、自然と身に付けた自分なりの価値観というものがあるはず。もちろん私にもある。私の価値観は、キリスト教の思想を基礎に置いて成り立っている。

そんな私は、今年の春から本学の哲学科に入学した。そして哲学を少しずつ学び始めたのだが、価値観は時に人の視野を狭くしたり、意見を偏見的にしたりするものだということを改めて実感した。

たとえば「人生とは何か」や「いかに生きるべきか」というような、いわゆる哲学の典型的な問題があるが、この問題を考えると、いつもキリスト教思想の影響を受けた意見しか導けないのだ。それも自分でしっかりと論証したのではなく、馴れ合いの言葉をただ並べただけのものだ。それでは哲学的に価値は低い。

あるいは「自由とは何か」という別の問題を考えてみても同じような結果になる。たとえば、マルティン・ルター著『キリスト者の自由』のような意見は出ることは出る。しかし、それの哲学的価値を高めるには、まず大前提である神の存在を論証しなければならない。そんな大仕事を私のような未熟者が成し遂げられるはずがない。

そこで、キリスト教的価値観から離れようと試みると、これまた大仕事になることは必至。長年染み付いた癖や習慣と同じく、自然と身に付いた価値観を、意識的に変えるのは容易でないからだ。

思うに、自分と価値観が近い人とならば何の問題も無いことでも、自分と価値観が全く違うような人と接する場合、意見が相違することは一般的によくある。この主な原因は、自分が偏った見方でしか物事を見ていないからだと思う。そしてこれがより大きな次元になると、最終的に国や地域間の戦争ということになる。いまだに世界で争いが絶えないのも、偏った価値観を容易には変えられないことの証明になるだろう。

だが変えられなくても、自らの価値観がつくる盲点をしっかり認識することはできるのではないだろうか。たとえば、人と言葉を交わすか本を読むかなどして、自分の意見とは違うものと出合った際、自分の意見が絶対でないことに気付ければ、盲点を認識するはずだ。そうすれば他人の意見も考慮できるだろうし、それは人生を歩む上で非常に大切であることは、もはや言うまでもないはずだ。

（哲学科1年　平野献）

Open your new gate!

身近な国際交流

海外ペンパル

パソコンと外国語。学生にとって身近なこの道具を使って、異なる文化、価値観を持つ人々と交流を持ってみませんか。

現在、急速にグローバル化が進み、多くの人や情報が国境を越えて行き交っている。外国が身近に感じられるようになり、異文化交流という文字がそこかしこで見られる。しかし、言語、地理の問題からか、実際に外国の人々と交流する機会は乏しいというのが現状だ。

今号では、そのような環境を打開すべく、Eメールを使って簡単に外国の人々と交流できる海外ペンパルを特集した。

海外ペンパルのイメージは、「かなりの語学力がないと難しいのではないか」「どうやって始めたらよいかわからない」などではないだろうか。そこで、どのように海外ペンパルを始めればよいか、手順を紹介。そして、実際に行っている本学学生にインタビューに協力してもらい、その実像に迫ってみた。

本や新聞という第三者の目を通した媒体から、異文化に触れるだけではもったいない。学生に身近な外国語とパソコンを活かし、訪れたことのない国の人々と交流を持ってみてはどうだろうか。

ペンパル事始め

Interpals Penpals Net（http://www.interpals.net）
毎日数千人ずつメンバーが追加される巨大ペンパルサイト。国、年齢、性別などから希望のペンパルを探せる。

海外ペンパルとの交流手段は、大きく分けてEメールと手紙のふたつがある。今回は、Eメールに特化して紹介したい。Eメールの長所といえば、なんと言っても「速さ」。送ってから相手に届くまでの時間は、手紙とは比べものにならない。また、便箋とペンを用意し机に向かって書く手紙より、ちょっとした空き時間などに書き留められるメールの方が時間を効率的に使えると言えるかもしれない。他にも、送料を考えると経済的でもある。

ペンパルサイトを利用する

ペンパルを探す方法にはいくつかあるが、現在、一番手軽なのはインターネットを利用することだろう。ネット上には、海外ペンパルを無料で探せるサイトが多く存在する。一般的な仕組みとしては、誰かがプロフィールを登録し、そのプロフィールを見た人が返事を出すことでメール交換が始まる、というもの。世界中の国から集まってきたプロフィールが公開されている。

知り合いたい希望の相手像に合うプロフィールを見つけたら、まずはメールを出してみよう。書き方は、コラム「英文メール入門講座①②」を参考にしてほしい。

プロフィールの書き方

自らプロフィールを公開し、ペンパルを募りたい場合もあるだろう。その際の大切なポイントは、希望する国、地域、年齢、性別などをしっかり明記することである。自分が他の人のプロフィールを見たときのことを想像してみるといい。どこの国がいいのか、何も書かれていないよりも、日本人希望、と書いてある方が返信を書く気になるのではないだろうか。

また、個人情報を公開しすぎないこと。住所や、顔写真を公開できるサイトもあるが、個人情報の保護という観点から考えると危険なことである。特に英語のサイトは多くの国の人が見るものなので、国内サイトより情報が広く行き渡ってしまうのだ。詳しいことを教えるのは、返事が来て、一対一のやり取りを繰り返してからでも遅くはない。

（特集面取材班）

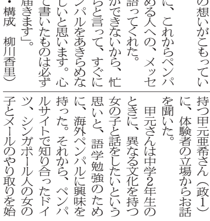
ペンパルサイト管理人に聞く

「海外文通ペンパルサイト～ｇｌｏｒｙ　ｂｅ～」（http://glorybe.boo.jp）を運営しているAkiさんに、お話を伺った。

「私自身、小学校6年生の時からずっと海外ペンパルをやっていました。そしてさらに、ペンパルの話ができるスペースを自分で作りたいと思っていたことから、2年前の2月にこのサイトを開設しました」。今でこそ、ペンパルとの出会いを提供する掲示板から、困ったときの対処法に至るまで、充実した内容には目を見張るが、これまでの道のりはそう甘くはなかったようだ。「パソコンの知識があまりなかったので、サイトがなかなか自分の満足のいくものにならず、かなり苦労しました。また、編集のための通信料が莫大になってしまうため、家からではなく、よくネットカフェから編集をしていました」。

ペンパルを求め、サイトに訪れる人の傾向を聞いてみた。「最近では、英語を勉強したいから、とペンパルを見つける方が多くいらっしゃいます。それから、その国をもっと詳しく知りたいという気持ちから始める方も多いですね。また、ネットで気軽にペンパル探しができるようになったからか、利用者が少し低年齢化しているように思います」。

しかしその分、危惧していることもあるそうだ。「軽はずみにペンパルの数を増やさないでほしいとは思います。友達を多く持つというのはよいことだと思うのですが、どうしても手紙の内容が同じになってしまったり、誰に何のことを話したのかわからなくなったりしてしまうものです。気持ちが入っていない手紙では意味がありません。大切な友達に手紙を書く、ということを忘れてほしくないですね」。



海外文通ペンパルサイト～glorybe～

海外文通に少しでも興味のある方
是非お入りください

GB

To Ya

海外文通の始め方を一から説明しています
又、情報交換の場でもあります
あなたも是非ご参加くださいね

トップページ画面

ペンパルサイトの管理人をやっていて、得られたものは何ですか、との問いには、「仲間ができたこと。そして、その仲間との情報交換や、いろいろなことを教えてもらえたことがとてもうれしかったです。また、今では海外ペンパルを始める人が増えているようで、『このサイトで勉強してペンパルができました！』というメールが届いたときはすごく感動しました」。

海外ペンパルは、小さな国際交流の一歩だとAkiさんは語る。お互いの国の文化などを紹介し合う中で、たくさんの発見があるそうだ。「そして何よりも、初めて返事の手紙をもらったときの喜びは格別ですよ。また、とても大切な海外の友達ができるかもしれません」。サイト名の「ｇｌｏｒｙ　ｂｅ」とは、「栄光あれ」という意味なのだそう。海外ペンパルを楽しむ人が増えることを願うAkiさんの想いがこもっている。

最後に、これからペンパルを始める人への、メッセージを語ってくれた。「英語ができないから、忙しいからと言って、すぐに海外ペンパルをあきらめないでほしいと思います。心をこめて書いたものは必ず相手に届きます」。

（取材・構成　柳川香里）

英文メール入門講座①

「外国語でメールをしてみたいけど、自分の語学力では難しいんじゃないか」、そう感じる人がいるかもしれません。しかし、そこで諦めてしまうのはもったいないことです。ここではそんな人のために、英語でやりとりをする場合によく使われる表現を説明していきます。

はじめに、メールの書き出しですが、挨拶はHi／Helloなどに加えて、How are you?／How are you doing?などを入れましょう。How do you do?　を使う人もいますが、この表現は最近では友達などに対してあまり使わないので避けます。他にも、初めてメールを送る場合は見本のように、This is my first time to write E—mail to you.などの1文を加えてみましょう。

初めての相手には自己紹介が必要です。その場合、必ずしもはじめから本名を言う必要はありません。ハンドルネームなどでフレンドリーに表現しましょう。自己紹介の内容は人それぞれ自由ですが、どこのサイトで名前を見つけたかなどを書いておいた方が親切でしょう。そして、何度かメールをやりとりするうちに返事が遅れてしまうようなことがあれば、Sorry for late my reply.や、「ひさしぶり」Long time know see you.などの表現も覚えておけば役に立ちます。

最後に、メールの締めくくり方としては「返事を待っています」I'm looking forward to hearing from you.や「またメールします」I'll write you back again.がよく使われる表現です。また、かしこや敬具のような結びの言葉として、Best Regards./Many thanks.などを使います。

今回挙げた以外にも多くの表現があります。けれどそれほど難しいものではありません。みなさんが少しでもペンパルに興味を持ったならば、まずはメールを送ってみてください。きっと新しい世界が広がるでしょう。（大）

見本

Hi. How are you doing?
My name is Dai.
This is my first time to write E-mail to you.
I found your name on サイト名.
My hobby is watching mobies.
I'm looking forward to hearing from you.

体験者にインタビュー

現在、ドイツ、シンガポールにそれぞれペンパルを持つ甲元亜希さん（政１）に、体験者の立場からお話を聞いた。

甲元さんは中学2年生のときに、異なる文化を持つ女の子と話をしたいという思いと、語学勉強のために、海外ペンパルに興味を持った。それから、ペンパルサイトで知り合ったドイツ、シンガポール人の女の子とメールのやり取りを始め、現在まで続いている。

日本では、普段自分の考えを外国語で表現することが少ないので、語学力が心配だが問題はなかったのだろうか。「慣れたのは半年ほどしてからですね。初めの頃はとにかく辞書を引きながら書きました。でも、間違えないように、完璧を意識する必要はありません。少しくらい間違ったとしても、相手はちゃんと意味を汲み取ってくれますから」。日本人にとって、語学に触れる機会は授業や試験が大半で、どうしても正確さを第一に考えてしまう。もちろんそれも大切だろうが、本来は何を相手に伝えたいかが一番大切なことなのだろう。

では、ペンパルとのメールでは、どういったことが話題にのぼるのだろうか。「日常生活についてのことや、言葉の表現の仕方をお互い尋ねたりします。特に、シンガポールの子は日本にすごく興味を持っていて、日本ではクリスマスをどのように祝うのか、という質問を受けたことがあります。また、私も彼女の国の宗教や行事の話を聞くことができ、おもしろいですよ」。普段、私たちが何気なく行う習慣が、実は外国人にとって一番興味をひくものなのかもしれない。

高校2年の夏、甲元さんはドイツに1年間留学する機会があり、ドイツのペンパルと会うことができた。「すでに数年間ペンパルを通してお互いのことをよく知っていましたし、初めて会った気がしませんでしたね。シンガポールの子とも、いつか会ってみたいです」。彼女たちも日本に来たがっているという。ペンパルの本当の醍醐味は、実際に相手と顔を合わせるところにありそうだ。

ペンパル体験を語る甲元さん

「また、より相手を実感できるので、メールだけではなく、手紙や写真、プレゼントのやり取りもするとよいですよ」と甲元さん。

そんな彼女は、シンガポールの子とは4年、ドイツの子とは5年もペンパルを続けている。何年もペンパルを続けていると、途中でペンパルを負担に思ったり、やめたいと思ったことはなかったのだろうか。「やめたいと思ったことはないですね。私にとって、今ペンパルをしている子達とは、やらなくては、という思いから続けているのではなくて、日本にいる友達と同じように自然に付き合っているんです」。

最後に、これからもその子たちとメールのやり取りを続けていきたいですか、との質問に「大学を卒業して社会人になってからも続けていきたいです」と笑顔で答えてくれた。

Eメールでのやり取りは無機質なものと言われる。しかし、ペンパルにその表現は適切ではない。日々の生活に広がりをもたらす、生きたものなのである。

（取材・構成　原泰一郎）

英文メール入門講座②

「英語で文章を書け」と言われても、普段から英語に触れているような人でもなければ、困ってしまう人が多いはずです。ここでは、より読みやすい文章で相手にメールをするための３つのポイントを紹介します。

①具体的に表現する。例えばcontainerという単語にはpacket, jar, box, carton, tub, can, crate, drum, barrelといった意味があり、人によって受け取り方が変わってしまいます。このような総称語は誤解を生む原因となるので使用しないようにしましょう。

②読み手に無駄な負担を強いないようにする。できるだけ不要な語を取り去り、簡潔に表現するということです。類語の繰り返しや、関係代名詞を乱用するのは避けなくてはいけません。

③１つの文に１つの事を書くようにする。１文の中に複数の概念が入っていると、読み手が混乱してしまいます。たとえば、文と文を接続する場合はWe saw the Grand Canyon, and we visited Los Angeles.のようにandを使うのではなく、We saw the Grand Canyon before visiting Los Angeles.のように、ふたつの行動の前後がはっきりする接続語を使用したほうが読み手にも伝わりやすくなります。

みなさんも以上の点を心に留め、相手が読みやすい文章を目指しましょう。（大）

編集後記

大学生活は、基本的に新たな知識を得て世界を広げるものである。そんな毎日だからこそ、今ある知識で新たな世界が広がる海外ペンパルに興味を持ち調べ始めた。

取材してわかったことは、ペンパルを知っている人は多いが、活用している人は少ないということである。異文化の人々と交流することに興味がある人は、一度ペンパルサイトを覗いてみてほしい。そこにはありとあらゆる国の人々との出会いがある。

今号の記事にもある通り、ペンパルにおいて文法の正確さは二次的なものである。キャリアアップのため、語学のスキルを上げるのもよいが、もう少し視野を広げて、その知識を異文化の人々と交流するという本来の道具として使ってみてはどうか。（原泰一郎）

企画　原泰一郎
構成　柳川香里
レイアウト　新原大輔

第35回学習院大学大学祭
学祭ビッグバン　～心の変動相場制～
10月31日　SEX MACHINEGUNSライブ
11月2日　Mr.レディコンテスト
11月3日　大杉　漣トークショー
日時：10月31日（日）～11月3日（水）
主催：第35回大学祭実行委員会

あの頃 私も若かった③

日本語日本文学科 吉田敦彦教授

大きな成功に結び付いた失敗

今回は日文科の吉田敦彦教授です。吉田教授には、どのような若かりし日々があったのでしょうか。

単純な性格ゆえに

小学校から僕は成蹊なんですが、高2のときに、ある先生に微積を教わることになったんです。僕には、旧制高校でその先生に微積を習い、数学が嫌になり転科したという従兄弟がいました。その彼が、「あの先生に教わることになったら微積はあきらめろ」と僕に言ったんです。僕は単純なのでその通りにしてしまい、結局は数学をやめてしまいました。そのため、自然科学系の多くの学問や、近代経済学などの勉強ができなくなったんです。これは、今になって非常に大きな失敗だったと思っています。自分の可能性の半分を閉ざしたんですね。

35歳の頃

学問の道に進んで

僕は、大学院の西洋古典学専攻に進んだ後、フランスに渡り、ずっと西洋古典学を研究していました。そして日本に戻ってからは、専らギリシャ神話の研究をやろうと思っていたんですが、ある先生に勧められ、日本の神話についての著書や論文を数多く書くことになってしまいました。それらを見て大野晋先生（現本学名誉教授）が、「学習院の国文科（現日文科）に来ないか」と誘ってくださったんです。こんな風に、僕は何かをやっていても、それが別のことに変わることが多いんです。それは失敗といえば失敗ですね。でも僕はその失敗は全部、より大きな成功につながったと思っています。

現在の吉田教授

学生たちへ

自分の目の前だけを見ていてはいけません。広く学ぶことは、自分の専門分野を豊かにしてくれるはずです。ひとつを深く掘り下げて学ぶことと、浅くてもいいから多くのことを学ぶことが両立しなければいけませんね。（取材・構成　植木太）

PROFILE

1959年東京大学大学院修士課程修了。フランス国立科学研究所研究員などを経て1982年に本学へ。趣味は阪神タイガースの応援。

みんなの娯楽カラオケ

身近な娯楽、それは「カラオケ」。歌のうまい人、盛り上げるだけの人、とりあえず烏龍茶を頼む人。楽しみ方はひとそれぞれです。あなたはカラオケと、どんな関わり方をしてますか？

本学のカラオケ事情

本学の学生にとっても、カラオケは最も身近な娯楽のひとつだろう。そこで、本学の学生とカラオケとの関係について探ってみた。

まず、「カラオケは好きですか?」との質問。「好き」が全体の半数以上を占めたものの、「嫌い」も全体の4分の1強あった。その理由としては、「音痴だから」、「人前で歌うのは恥ずかしいから」といったものがほとんど。カラオケが苦手＝嫌いとなってしまっているようだ。

次に、カラオケに「大体年に1回」も行かないという人は、2割にも満たない。全体では「大体1ヶ月に1回」という回答が最も多かった。また、カラオケに行く理由には、「歌うことが好きだから」という回答と「ただの付き合い」という回答の数が並ぶ結果となった。つまり、カラオケはみんなで月に1度ぐらい行く娯楽のひとつであり、好き嫌いを超えて行くものとなっているというのが実情らしい。「二次会の定番だから」という回答の多さからも、それはうかがえる。

そして、「他に泊まる場所がないから」という意見も登場。カラオケボックスは、眠らない街・東京の大学生の宿泊スポットともなっているようだ。

「大学生になってカラオケに行く回数は増えましたか?」という質問に対しては、「増えた」が「減った」を上回った。その理由に、「自由な時間が増えたから」、「暇だから」といった声が目立った。

ただしその一方で、減ったという回答も少なくない。「大体週に1回以上」カラオケに行くという人も、全体の1割以下。「部活で忙しくなったから」、「他にやることが増えたから」というのが、主な理由。大学生活をどう過ごすかが、カラオケに行く回数が増えるか減るかの分かれ道であるらしい。

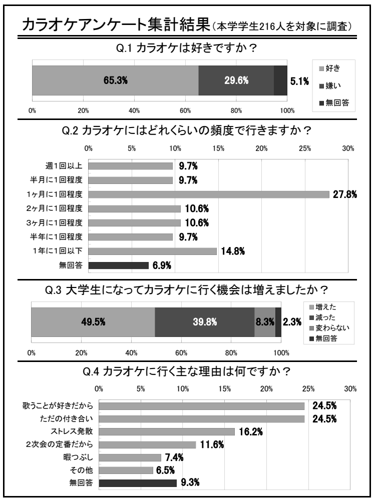
少数だが、「遊びのパターンが増えたから」、「クラブなどに行くようになったから」などという意見も。新しい娯楽に接する機会の増える大学生。カラオケは高校生で卒業という人もいるようだ。

だが、もちろん多くの人は、現在でもカラオケを楽しんでいる。必ず歌う曲をたくさんの人が答えてくれた。最も票が集まったのは、「タッチ」（岩崎良美）と「TRAIN-TRAIN」（THE BLUE HEARTS）。そして、「さくらんぼ」（大塚愛）や「宇宙戦艦ヤマト」（佐々木功）、「夜空ノムコウ」（SMAP）などが続いた。

この他にも、みんなが知っていて盛り上がれる曲とひたすらウケを狙える曲が多く挙がった。自分が楽しむだけではなく、人を楽しませられることが、歌う曲の重要な要素となっているようだ。

カラオケは、学業に課外活動にと励む大学生の息抜きの場。嫌いだから行かないというのは、少しさみしい。アンケートの中には、自分が歌いやすい曲を歌うという声も少なからずあった。そういう楽しみ方もありだろう。

楽しい大学生活を送るには、きっと欠かせないものであるカラオケ。さあ、授業が終わったら、カラオケに行こうではないか。（植木太）



カラオケアンケート集計結果（本学学生216人を対象に調査）

歌の魅力

アンケートでもわかるように多くの人は歌うことが好きである。そこで現在、音楽愛好会所属で主にヴォーカルを担当している一重有祐さん（日3）に、歌の魅力について聞いてみた。

一重さんは高校生のときに、路上でゆずのコピーバンドをしていた人達に憧れた。その後、自分でも路上ライブをするようになった。そして現在は音楽愛好会の一員として歌っている。その最大の要因は「歌が好きだから」である。

そんな一重さんだが、時と場合により、歌に対する感じ方も変わるそうだ。

「練習でもライブでも歌う姿勢は変わりません。だけど、ライブで歌うときの方が楽しいし、気持ちいいです。それは、ライブで歌うときには、みんなに何かを伝えようとするからかもしれませんね」

しかし、そんな一重さんも初めは苦労していた。

「歌い始めたときは声も小さくて、きちんと歌えていませんでした。けれど、繰り返し歌うことによって声量も上がり、うまくなったと感じました」。

そして今では、自分なりの歌のあり方について、考えを持つようになった。

「下手でもいいんです。歌っていうのは、良くも悪くも自己満足なんですよ。自分の気持ちが重なったり、表現できれば伝わるものがあると思います」。

ライブで歌うために練習を重ねている一重さんに、誰でも手軽に歌えるカラオケについてたずねてみると、「ライブは自己表現の場、カラオケはアミューズメント性がある場です。でも、どちらも歌を歌って楽しむという点では、変わらないんじゃないでしょうか」と肯定的だった。しかし、ライブでは歌う中で喜びを感じる瞬間があるという。それは、「みんなが自分の歌を聴いてくれて、自分の伝えたいことが伝わっていると思うときですね」とのこと。

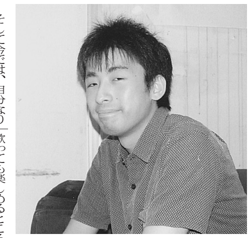
そんな歌の素晴らしさを一重さんはこのように話してくれた。

「歌の良さとは、自己表現ができることや自分一人で歌っても楽しめるところですね」しかし何よりも歌を聴いてくれた人達が、共感してくれることが一番と一重さんは微笑んだ。

最後に歌うということについてたずねてみた。「無理して歌ったり、歌いたくない曲を歌う必要はありません。音楽がつらいものになってしまいますから。自分の歌いたい曲を歌うのがいいんです」。

一重さんは、これからも歌い続けていくという。彼にとって歌とは、大切な自己表現方法なのだろう。

好きな曲を自由に歌うことで、自分の思いを伝えられる。それが歌の魅力である。（嶋先伸人）



歌について熱く語る一重さん

簡単！ボイストレーニング

近年はカラオケボックスが増え、それと共に飲み会の二次会などでカラオケに行く人も増えている。しかし、いざマイクを持つと自信がない、綺麗な声で歌えない。そんな悩みを抱える人は少なくないのでは?歌うからには、遠くまで通るいい声で歌いたい。そんな人のために、自宅で簡単にできるボイストレーニング法を紹介しよう。

上手な歌い方のひとつとして「歌うときは腹式呼吸で歌ったほうがいい」と聞いたことはないだろうか。だが、人は大抵、胸式呼吸で生活している。だから歌うときも自然と胸式呼吸になってしまう。

この二つの呼吸法の差は、運動の主体場所にある。胸式呼吸は肋骨、腹式呼吸は横隔膜が呼吸の主体だ。歌う時に腹式呼吸を推奨する理由は、その方が多く息を吐くことができるからだ。だから大きな声が出てうまく聞こえるのだ。

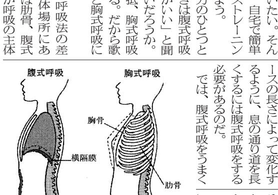
腹式呼吸にすると、息は下腹部から口まで一気に駆け上がる。例えば、水道ホースなどで、水の勢いはホースの長さによって変化するように、息の通り道を長くするには腹式呼吸をする必要があるのだ。

では、腹式呼吸をうまくするためにはどのようにすればよいのか。そのためには、自分の体で実感し、それを何度も繰り返す方法が効果的だ。例えば、寝るときの横になっている体勢で、下腹部に手を置き大きく深呼吸する。立ったまま手で下腹部を抱えるようにし、静かに息を吸って2、3秒間息を止めた後にゆっくり吐き出す。その他にも鼻から息を吸い、口から吐く、などの方法が挙げられる。どれも、日常のちょっとした合間にできることばかりだ。

このとき、下腹部の動きに注意が必要だが、自然に下腹部が動かないときには、息を吸ったら意識的に下腹部を膨らませ、吐いたらへこませる、といった行為を繰り返してみるのもよい。すると、自然に体が動くようになるだろう。

また、姿勢も発声においては重要だ。例えば、息が続かない、高い声が出ないというのは、多く姿勢に問題がある。歌うときに真っ直ぐ立つと、腹筋や背筋が硬くなってしまい、横隔膜が動かなくなるのだ。すると呼吸が浅くなり、声が出にくくなってしまう。歌うときは膝を伸ばしすぎず、腹筋背筋を緩める姿勢がベストだ。

音痴は必ず直す方法がある。諦めていたあなたも、身近なことから始めてみてはどうだろう。そして、カラオケライフを楽しんでほしい。（北岡恵子）



腹式と胸式呼吸の違い

取材・構成
植木　太
北岡　恵子
河野　雅子
嶋先　伸人

カラオケ今昔物語

現在「カラオケ」と言えば、世界中で通じる日本語の筆頭であろう。だが、もともとは「空っぽオーケストラ」の略。今やカラオケというだけで、どんな人にも通じるに違いない。それほど、カラオケは私たちの生活の一部となっている。

しかし、その歴史は浅い。カラオケが生まれたのは1970年代前半。その頃のカラオケはスナックなどにあり、主に中高年が利用するものであった。

それが一気に変わったのは、80年代半ばから90年代にかけてである。この頃、カラオケは急速に進化した。「映像カラオケ」が登場し、歌詞が画面に映し出されるようになる。このことで、カラオケ愛好者の数は飛躍的に増加。そして、遂に「カラオケボックス」も誕生し、カラオケは若者にも広まったのである。

時代の波は、本学のお膝元にも押し寄せる。91年には、目白初のカラオケボックス「ジャポネ」が開店した。「オープン当初から学習院の学生さんは多かったですね」。こう語ってくれたのは、ジャポネの善明順子（ぜんめい）店長（写真）。「今、昼間のお客さまは9割方学習院の学生さんです。だから、夏休みなどの長期休暇はお客さまが急に減りますね」。現在ジャポネは、本学学生の行くカラオケボックスナンバーワンであろう。

「学習院の学生さんは、サークルなどで二次会として来る人が多いですね」と善明店長。また、「4年間来てくれた学生さんが、卒業式の日にただ私に会うために、来てくれたこともありました」と嬉しそうに話してくれた。

カラオケが誕生しておよそ30年。カラオケは、もはやただ歌うだけの場ではない。人と人とのコミュニケーションの場ともなっているのである。（植木太）

〔取材協力・ジャポネ〕

舞台評

宝塚歌劇 星組博多座公演

歌劇　『花舞う長安』—玄宗と楊貴妃—
井上靖「楊貴妃伝」より
脚本・演出：酒井澄夫
グランド・ショー
『ロマンチカ宝塚’04』
—ドルチェ・ヴィータ！—
作・演出：荻田浩一
主演：（星組）湖月わたる、檀れい

今年で90周年を迎える宝塚歌劇。毎年恒例博多座公演が８月１日から23日までに行われた。

歌劇は、白楽天の「長恨歌」で有名な玄宗皇帝（湖月わたる）と楊貴妃（檀れい）の物語。玄宗はある日、臣下の計らいで、亡き妻に似た玉環という女性に出会う。玄宗に見初められた玉環は貴妃となり「楊貴妃」と呼ばれるようになる。一方、辺境防衛の任に就いていた安禄山（大和悠河）が徐々に力をつけ始めていた。しかし、玄宗は皇帝の生活に息苦しさを感じ、次第に政を怠るようになっていく。そんなあるとき、安禄山は楊貴妃の元を訪れ、秘めた想いを打ち明けるが、拒絶される。やがて安禄山は兵を率いて長安に攻め込んでくるのだった……。

華やかな幕開きに、テンポのよい場面展開。瞬く間に観客を芝居の中に引き込んでゆく。また、華麗な衣装とまるで絵巻物から出てきたような、美しい出演者の姿は観客を魅了した。「宝塚を観た」という満足感を与えてくれる作品だ。

ショーの舞台は1950～60年代のイタリア、地中海。明るく爽やかに、時に妖しく、色彩豊かに描かれる。カーニバルから港、船上、そして青の洞窟へ、刻々と美しく場面が移ろう。飽きのこない構成で、もう一度観たいと思わせる。青の洞窟での海神Ｓ（湖月）と少女（陽月華）のダンスは幻想的だ。

宝塚らしい華やかさが際立つ今回の星組公演。組子全員が揃う本公演では、どのような感じに仕上がるのだろうか。実に楽しみだ。（長谷川さよ）

東京宝塚劇場公演
2004年11月26日（金）～12月26日（日）
一般前売開始　2004年10月24日（日）

檀れい（左）、湖月わたる（右）　©宝塚歌劇団

CAMPUS GUIDE

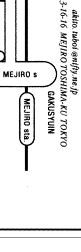
●三曲研究部絲竹会
「定期演奏会」
日時：10月10日（日）
場所：南大塚ホール
料金：無料
内容：箏、三味線、尺八の演奏をします。大合奏の『旅人考』は迫力満点です。

●スカイサウンズジャズオーケストラ
「神大フェスタ」
日時：10月11日（月）
場所：神奈川大学
料金：無料
内容：他大の学祭にスカイが登場。ビッグバンドジャズを演奏します。

●落語研究会
「秋のめじろ寄席」
日時：11月25日（木）18時～
場所：池袋豊島区民センター6階ホール
料金：木戸１００円
内容：毎年恒例の寄席です。柳家小団治師匠も高座に上がります。

●音楽部
「第48回定期演奏会」
日時：11月28日（日）
場所：すみだトリフォニーホール
料金：１０００円
内容：『ロメオとジュリエット』をやります。皆様のお越しをお待ちしています。

クリスマス・謝恩会・演奏会ドレス
安くお作りします。
「カラードレス30,000円から」
スタジオ撮影
（美人撮影で有名な秋山写真館の女性カメラマンによる）
★対人関係などのコーチング教室も開催しています。
学生割引あり
Tokyo Swan
〒161-0033 東京都新宿区下落合2-16-2 A101
TEL 03-5988-0890 FAX 03-5988-6737
OPEN:10:00～19:00 CLOSE:Wednesday
e-mail:ad@tkswan.jp http://tkswan.jp/



THE FIRST & LAST
MAC's CARROT
Founded 1973 MEJIRO
10:00~23:00
Reservation Call 03-3565-3668 090-2765-3415
e-mail doppe1949022mac@docomo.ne.jp
akito.tuboi@nifty.ne.jp
KOUN BUILDING 3-16-16 MEJIRO TOSHIMA-KU TOKYO

Hair salon
中央理容専門学校ヘア・サロン
授業の一環として学校内でヘア・サロンを行っています。男女問わずカット・パーマ等の技術を心をこめて行っております。
詳しくは、電話でお問い合わせ下さい。
予約受付時間　9:00～16:00（月～土）
営業日　10／6・7・19・20　11／2・4
要予約　03（3950）8809
営業時間　9:00～14:30
学習院大生のみ　カット500円　・　パーマ1000円

学習院大学
西門
目白通り
JR目白駅
切手博物館
昭和シェル
JR高田馬場方面
am pm
公団住宅
新目白通り
中央理容専門学校

メール予約もOK！
http://www.chic.ac.jp

社告

アンケートへのご協力、ありがとうございました！

今号の「カラオケ特集」（生活・文化面）におきまして、本学学生のカラオケの利用状況に関するアンケートを実施させていただきました。

その際、夏季休講中にもかかわらず多くの方にご協力いただき、無事紙面を構成することができました。ありがとうございました。

今後もよりよい大学新聞をお届けできるよう、部員一同精進してまいりますので、これからも私ども大学新聞社をよろしくお願い致します。

学習院大学新聞社
黎明会館316号室（内線 2607）

スカッシュ部
関東ベスト16入り
強豪の隙突かれる

終始正確なストロークを放ち続ける井上選手

8月13日から16日にかけて、第27回関東学生選手権大会シングルスが横浜スカッシュパーク・コータコートにて行われた。本学からは男子14人、女子13人の精鋭が出場。関東新人戦優勝、インカレ新人3位でシードの井上勝宣選手（化4・かつのぶ）、インカレ団体3位の吉田知子選手（営4）を筆頭に5人がベスト16まで勝ち上がった。並み居る強豪の中で本学伝統の正確なプレーが光った。

男子では井上勝宣選手がベスト16に輝いた。インカレ新人3位、プリンスカップ優勝などの華々しい経歴を持つ、本学のスター選手だ。

井上選手はシードのため第3試合から出場。初戦はセットカウント2－0で井上選手の圧勝だった。激しいラリーの後、厳しい所へお互いのショットが続く。次第にスピードで優る井上選手がゲームを支配し始めた。相手をコートの左右に走らせ、徐々に体力を奪い取っていく。井上選手は激しく攻め続け、この試合に勝利した。

「自分は決め球を持っていません。だから相手を走らせミスを誘い、そこへショットを決めるのが自分のスタイルです。その通りに試合を運べたので、非常に満足のいく試合でした」と試合後、大きな疲れもみせず井上選手は語った。

勝てばベスト8の第4試合。ピリピリとした緊張感が辺りを包む。序盤は両者互角だったが、中盤以降井上選手の足が止まっていった。加えて相手のドロップが有効に決まり、じりじりとスコアを離されていく。一時追い上げる場面もあったが、結局セットカウント3－0での敗退。

「自分の動きのテンポがよくなかったです。また基礎から練習し直して今年の12月のインカレでは結果を残したいですね」と今大会の雪辱を誓った。

女子では吉田知子選手がベスト16を勝ち取った。彼女はインカレ団体3位の実績を持つ有力選手だ。

第1試合、序盤は予想外の接戦となった。しかしそこはシード選手。その後は格の違いを見せ付け、次の試合へと進んだ。

第2試合は吉田選手の一人舞台だった。彼女は試合開始直後から攻め続け、相手は防戦一方。セットカウント2－0で快勝した。

「1回戦で重心の高さや位置など単純なミスがありましたが、2回戦ではそれらをうまく修正できました。次の試合は相手のペースを崩すために、緩急をつけたいです」と語り、シード選手の貫禄を感じさせた。

いよいよ念願のベスト8を決める第3試合、序盤はお互いの力強いラリーが続き均衡した戦いとなった。しかし中盤になると、吉田選手に疲れが見え、相手のペースで試合が進む。そのまま逃げ切られセットカウンと3－0で敗れた。

「決めるべきところで決められませんでしたね。相手の決め球を拾えませんでした」と吉田選手は悔しそうに試合を振り返った。

本学からはこの2人を含めた5人もの選手がベスト16まで勝ち残った。12月のインカレでは、成長した彼らの勇姿が見れることだろう。（森谷直樹）

▼関東学生選手権　シングルス大会
▽男子
ベスト16
井上勝宣（化4）
植田光顕（法3）
須田悠（政4）
▽女子
ベスト16
吉田知子（営4）
三宅志穂子（日3）

己を信じ、実力発揮
弓道部女子

集中力を高めながら構えの姿勢に入る石渡選手

雑念を振り払い、目視では直径1センチにしか満たない的に狙いを定める。すべては最高の矢を射るために……。

8月9日、日本武道館において第52回全日本学生選手権が開催された。試合は3人がそれぞれ4射を一立（1回）ずつ放ち、的中の合計で競う。予選と決勝トーナメントに分かれ、上位24校が決勝に駒を進めることができる。

本学は石渡まり恵（2年・いしわた）、山本華子（1年）、能圓坊貴子（2年・のうえんぼう）の3人が出場。「気付いたら、勝ち進んでいました」と彼女たちは語る。なぜなら、試合は各校同時進行で行われるため、試合中に他校の的中数を知ることができない。自らを信じ、実力を十二分に発揮した選手だけが勝つことができるのだ。

予選で本学は12本中7本命中する。しかし5中した大学が16校あったため、1人が一手（2射）ずつ合計6射を放つ同中競射へ。残り5校の決勝への椅子を競った。そこで5中に成功し、決勝へ進出した。

決勝トーナメントの初戦は、東京都リーグ1部校の桜美林。3部校の本学にとって、格上の相手であった。それでも「相手を気にせず、いつも通りの力を出すだけです」彼女たちはただこう答えた。7中－6中。自分に勝つことで見事、勝利を収めた。

2回戦は東海リーグ3部校の名古屋工業大学。試合は7中－7中で同中競射に持ち込まれた。しかし2中－3中。惜しくも力は及ばなかった。

決勝トーナメント2回戦進出。この堂々たる成績にも、能圓坊選手は「武道館という特別な場所で戦った経験を、次の試合の糧にしなければならない」と気を引き締めて語った。

9月下旬からリーグ戦が始まる。石渡選手と山本選手は「自分の出せる力を出しきって、悔いの残らないように一本一本を大切に頑張りたいです」と抱負を語った。リーグ戦では、女子現役部員31人中4人だけしか選手になれない。その時の調子いかんでは誰が選ばれてもおかしくない。しかしそのことで、普段の練習から試合に近い緊張感が生まれる。弓道部がこの大舞台で好成績を残した理由はそこにあるのかもしれない。リーグ戦、目指すは2部昇格ただひとつ。昇格に向け、彼女たちの矢はまだ放たれたばかりだ。

（戸村修一）

上智に大差で快勝
アーチェリー部男子

8月4日、本学の洋弓場で、上智大との試合があった。この日、本学は3年生が主力となった新体制での初勝利を収めた。

アーチェリーは、2分間で3射を50メートル、30メートル各々12エンド射ち、双方の上位6人の総得点を競う競技である。

今回、全員が一斉に矢を射る中、群を抜く活躍をしたのは横山勲（営3・いさお）主将。背筋を伸ばし、矢を放つと、長距離をものともせず、次々と中心に矢が集中した。他の選手も、相手より高得点の所に矢が刺さり、中盤で勝敗がほぼ決定した試合であった。

主将が「2年生が頑張ってくれました」と語る通り、2年生は3年生に劣らない好射でチームに貢献した。

真剣に的を見すえる横山主将

試合後は「相手と実力が同等で、気負いなく試合に臨めました」と余裕の表情。また、「本学の弱点は特定の人が高得点を取ることです。あと、長距離は安定しているのですが、短距離だと距離感がつかみにくく、体が固くなってしまいます。今後に向け克服していきたいです」と反省点にも目を向けて、前向きな姿勢で次の試合に挑んでいる。

結果は3555－3339と点差をつけての勝利となった。だが主将が指摘した通り、本学は1位627点、6位547点とばらつきがあるのに対し、上智は1位583点、6位545点と安定していた。

次のリーグ戦では、2部で全勝し、1部に復帰するのが目標だ。アーチェリー部の、これからの活躍が期待される。

（山田絵美）

秋季に繋がる大きな一勝
硬式野球部

「ナインのみんなが最高の誕生日プレゼントをくれました」。8月13日、本学野球場で行われた甲南戦で誕生日を迎えた栄枝慶樹主将（営4・さかえだけいき）は笑顔でこう語る。本学硬式野球部は6年振りに甲南戦で勝利を収めたのである。

春季リーグで3部に昇格したばかりの本学にとって、この甲南戦は3部でどう戦っていくかを占う大事な試合であった。甲南大は阪神大学リーグで今季から1部に昇格し、また甲子園出場経験者もいるセレクション校である。しかし「最少失点で守りきって、終盤に試合を引っくり返すのがウチの野球です」と栄枝主将が力強く話す通り、試合序盤は息もつかせぬ投手戦となった。

本学の先発投手は間拓也選手（営3・はざま）。コントロールを重視し、ストライクを先行させるピッチングで6回まで大崩れすることなく甲南打線を1点に抑える。すると本学は6回裏、フォアボールで出塁した栄枝主将を2塁まで進める。一打同点のこの場面で5番・矢島慶佑選手（政4・けいすけ）がタイムリーヒットを放ち、1－1と同点。これで試合の流れは一気に本学へ傾いた。

華麗な守備で魅せる栄枝主将

そして迎えた7回裏、本学は下位打線でチャンスを作り、3番・奥田俊輔選手（済3）、4番・栄枝主将、5番・矢島選手のクリーンナップ三連打。この回で一挙に4点を奪って、5－1、勝ち越しに成功する。7回以降は鈴木秀和選手（法4）ら投手3人の小刻みな継投策でこのリードを守りきった。攻守ががっちりとかみ合った本学は、見事に甲南大を撃破した。

3部昇格、そして甲南戦制覇。最高の流れで9月からの秋季リーグを迎える。栄枝主将は「監督が代わってちょうど1年、監督の掲げる守りの野球が選手に浸透してきているところです。秋季リーグでは順天堂大と大正大の上位2校に食らいついて優勝をいただきます」と、自信に満ちた表情で抱負を語った。秋季、硬式野球部は更なる飛躍を見せてくれるだろう。（戸村修一）

Replay

ゴルフ部主将

斧田奈央子さん（法4）

悔しさバネに昇格

今年の秋季リーグでBブロックに再昇格。それは、Cブロックに落ちてからの半年間で努力した結果であった。

本学ゴルフ部は何年もBブロックを保持し続けていた。Bにいるのは当たり前。その認識から、それまで「それなり」に練習をしていた。だが、今年の春季リーグでBブロック最下位になり、Cブロックへ降格。「Cに落ちて、自分たちの甘えを自覚しました」。

今までの練習、チーム体制ではいけない。秋季リーグで昇格するためにも練習内容を厳しくし、ゴルフ場にも足繁く通った。「ゴルフ場へ全員で行くことで、結束力が生まれました。以前の個々がよいスコアを出せればよい、という認識を改め、互いを意識し、高め合いました」。

そして2日間にわたって行われる秋季リーグの初日が始まった。前半、本学は普段より打数が増えてしまう。その上、斧田主将は前半、ハーフの最後で2回連続OBを出してしまう。しかし後半ではスコアを崩さずに、観客が大勢いる中でよいスコアを出す。2日目に向けてよい終わりとなった。

初日成績は暫定1位。だが長年のライバル校である玉川大が4打差、成城大にいたっては同スコア。他校も5打差以内がひしめく激戦で、気の抜けない状況であった。

2日目、他大の打数が増える中、本学だけが前日よりよいスコアで、2位との差を広げる。だが斧田主将には不安があった。前日OBをしたコースである。「そこにさしかかったときは怖かったです」。前日と同じ右ぞれにならないよう左に打つ。しかしボールは前日と同じく右にそれてしまう。頭に昨日のことが横切る。だが幸いにも、ボールはOBギリギリで止まっていた。その後はうまくショットを打ち、プレッシャーの中、4打でパーを取る。結果2位と15打差をつけ優勝。見事Bブロックに返り咲いた。

「今になると、一度Cブロックに落ちてよかったと思います。気も引き締まったし、ゴルフに対する姿勢も変わりました」。現状に安住せず、更に上へ行こうとする姿勢は、ゴルフ部を更に強力にしてくれるであろう。（山田絵美）

TOPICS

その他の試合結果

【ラクロス女子】▼秋季リーグ戦▽対東海大7－6（勝）▽対早稲田大5－5（引き分け）

【ソフト部男子】▼東日本選手権大会▽対都留文科大11－3（勝）▽対東京理科大6－9（負）

【ソフト部女子】▼東日本大会▽対城西大0－7（負）

【水泳部男子】▼四大戦▽対成城大5－7（負）▽成蹊大11－3（勝）▽武蔵大1－0（勝）▼関東学生リーグ戦▽慶応大5－23（負）▽専修大2－28（負）

【水泳部女子】▼甲南戦681－440（勝）

【フィールドホッケー部男子】▼東日本インカレ▽対札幌大3－2（勝）▽対明治大0－2（負）

【フィールドホッケー部女子】▼東日本インカレ▽対防衛大（不戦勝）▽対富士大0－8（負）

デスクの片隅

前号で3年生が引退し、今号から2年生が主導することになった。それまで私は自分が下級生であることをいいことに、業務のほとんどを3年生に任せきりだった。自分がやらなくても、先輩がやってくれると思っていたのだ▼しかし6月になり、3年生の引退が間近になった時、自分たちが本当に上に立つのだと自覚したのである。それからはなるべく3年生の傍らにいて、仕事を覚えようと努力した。今までも時間はたくさんあったはずなのに、どうして少しずつ覚えようとしなかったのだろう。先輩への甘えに気づいた瞬間だった▼編集作業には時間と労力が必要である。限られた時間の中では多くのことを完璧にはできない。しかし与えられた仕事はきちんと迅速にこなしていきたいという願望がある▼これから先、分からないことが出てきたり、失敗をしてしまうかもしれない。だがそれを今から恐れていたのでは何も始まらない。1年生にも社員である自覚を持たせつつ、自分も残り1年、気合を入れて一号一号頑張っていきたい。（唯）

手作りパスタ・ピッツア etc　イタリア料理
Caffé D310 ＊ プチパーティー・コース
（15名さま以上・25名さまからは貸切可能）
1,700円・2,700円・3,700円 コース（おひとり・税込）
プラス1100円追加で、フリードリンクもあります
（ワイン・ビール・オレンジジュース・ウーロン茶）

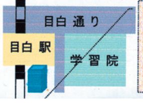
☆ 学生さん限定：20名さま～ ☆
“1500円＋500円”MENU（おひとり・税込）
＋500円で、オレンジジュース、グレープフルーツジュースは限定量。ウーロン茶は飲み放題。
（ただしアルコールは除外）

デサントビル
スポーツガーデンD310となり
（03）3971－4206

11:00 ～ 21:00（オーダーストップ 20:00）
日曜日のご予約も可能です。お気軽にご相談ください。
http://members.jcom.home.ne.jp/kenji 1955/

☆お誕生日パーティ：4名さま～☆
“1500円”（おひとり・税込）
PIZZA 2種 / PASTA 2種 / サラダ
オリジナルバースディケーキ1ホール プレゼント

新デザートメニュー
茶葉入りパンナコッタ
ギャバロン茶

新 1000円ランチ
イタリアントマトカレー・サラダ・お飲みもの（＋300円でデザートつき）